

「高齢者人材名簿」

登録者の活用

— 生涯学習課 —



学校と地域が一体 / 原町市大壘小の世代間交流事業

一 はじめに

今、学校をはじめ、家庭、地域社会では、今年度からの新学習指導要領の実施にともない、児童生徒自ら学ぶ意欲の形成と主体的に考え判断し行動できる能力の育成が求められています。

そのため、地域の人材を積極的に活用し児童生徒が生き生きと活動できる学校運営、地域の自然や文化、多くの人々とふれあう青少年の学校外活動が必要になってまいります。

ここでは、学校の教育活動や社会教育活動に指導者として活用できる「福島県高齢者人材名簿」登録者の活用について紹介します。

二 登録者の指導分野

名簿には、次のような分野において、長年にわたって培ってきた豊かな経験と知識を有する地域の高齢者が登録されています。

- ① 生活伝承文化に関すること
郷土料理、保存食、民謡、染色、竹細工、つる細工、機織など
- ② スポーツ、健康増進に関すること
スポーツ、レクリエーション、ゲーム、ダンス、食生活、料理、薬草など
- ③ 社会奉仕活動、団体活動に関すること
子ども会指導、花いっぱい運動、ボランティア活動、少年団体指導など
- ④ 教養の向上、学習に関すること
一般教養、時事問題、少年教育、家庭教育、郷土史、俳句、短歌、古文書、英会話、民話など

⑤ 趣味、生活文化、生活技術に関すること

音楽、日曜大工、絵画、書道、華道、手芸、写真、園芸、盆栽、和裁、洋裁など

三 学校での活用

(一) 学校で活用している活動例

- ① 社会、音楽、理科、生活等の教科の時間
- ② 道徳の時間
- ③ 特別活動の時間
- ④ 創意の時間

特に、活用が多いものは次のとおりです。

ア 地域の自然や文化に親しむ体験的な活動
例えば「野草・薬草の観察」「秋の自然観察」「史跡めぐり」「郷土めぐり」など

イ 体育的な活動

例えば「トランポリン」「ゲートボール」など

ウ 環境美化、社会奉仕に関する活動

例えば「花いっぱい運動」「二人一鉢活動」など

エ 音楽や造形など情操を豊かにするための活動

例えば「わらべうたを歌う」「竹細工」「ちぎり絵」など

オ 教育相談に関する活動

カ 生徒会、学年、学級における集団活動
例えば、「地域に生きる意味」「ボランティア活動」など

(二) 活用している学校の感想

① 地域の自然、文化財や伝統行事、史跡などに興味と関心をもち、郷土愛が育まれて